

学友现代日语 II

日本国际学友会日本語学校 编



あ い う
か き く
さ し す

北 京 出 版 社

日本国际学友会日本語学校编

学友现代日语

第二册

张生林 秦明吾 等编译

北 京 出 版 社

日本国际学友会日本語学校编

学友现代日语

第二册

张生林 秦明吾 等编译

*

北京出版社出版

(北京北三环中路6号)

新华书店北京发行所发行

北京印刷一厂印刷

*

850×1168毫米 32开本 22.75印张 568,000字

1984年4月第1版 1987年6月第2次印刷

印数 17,401—24,400

ISBN 7-200-00242-9/H·32

书号: 7071·953 定价: 4.60元

前言

本书是根据日本国际学友会日语学校出版的《日本語读本》编译的。原书由该校教授铃木忍（已故）和阪田雪子等编著，共四册。

国际学友会日语学校设在东京，是专为外国留学生进修日语创办的，已有三十余年的历史。外国留学生进入该校学习这套教材，可以达到进入日本大学听课的水平。《日本語读本》初版于1955年发行，至1980年12月，已经修订再版九次，在日本国内外流传很广，是一套较好的日语教材。

为满足国内广大读者的需要，我们编译了这套书，也分四册出版。编译时保留了原书的课文及练习等内容，为方便我国读者学习，每课还增加了语法、句型、词汇解释等项，并在书后附了课文参考译文及练习答案等。

这一本是全书的第二册，共三十一课。每课由课文、重点句子练习、生词表、语法、句型、词汇解释、练习等七个部分构成。

1. 课文 包括：民间故事、科普读物、政治、语言、文学等方面的文章。

2. 重点句子练习〔言い方の練習〕 这是为练习课文中出现的句型和惯用词组而设立的。通过这项练习，可以重点掌握本课的句型和词组。

3. 生词表〔新しいことば〕 第二册包括生词1,305个。每个生词都注有读法、声调、词类、汉译等。汉译一般只注课文中使用的意思及该词的基本词义。

4. 语法〔文法〕 本书在第一、二册中系统地讲解了现代日语的基础语法。第一册的重点是：格助词、用言（动词、形容词、形容动词）及部分助动词（だ、た、です、ます）。第二册的重点是其他助词、其他助动词、形式体言、形式用言、敬语等。

每课的语法题目，都是从课文中选出的。语法的讲解，首先针对本课课文，但也考虑系统性，有关语法形式基本出现以后，即进行归纳小结，以便使学习者能得到系统的语法知识。第一册小结的语法题目有以下八个：

- ① 接续助词 て （第三十一课）
- ② 格助词 で に （第三十三课）
- ③ 动词 （第四十一课）
- ④ 形容动词 （第四十二课）
- ⑤ 形容词 （第四十三课）
- ⑥ 判断助动词 だ です である （第三十九课）
- ⑦ 过去助动词 た （第四十四课）
- ⑧ 敬体助动词 ます （第四十五课）

第二册小结的语法题目有以下十七个：

- ① 一般动词变为敬语的表现形式 （第四课）
- ② 形式体言 もの （第七课）
- ③ 动词 する （第七课）
- ④ ている （第十二课）
- ⑤ 助词 と （第十三课）
- ⑥ 接续词 （第十六课）
- ⑦ 感叹词 （第十九课）
- ⑧ 接续助词 ても（でも） （第二十课）
- ⑨ 形式体言 （第二十二课）
- ⑩ 终助词 か （第二十三课）
- ⑪ 助词 は 和 が （第二十三课）

- ⑫ 终助词 (第二十五课)
- ⑬ 连体词 (第二十六课)
- ⑭ 比况助动词 ようだ (第二十七课)
- ⑮ 否定助动词 ぬ (第二十八课)
- ⑯ 愿望助动词 たい (第二十九课)

⑰ 起接续作用的惯用词组(也叫形式用言) (第三十课)

除以上系统地归纳小结以外,对容易混淆的助词,还重点讲了用法上的区别。新旧假名用法、日语汉字、日语构词法等也是学习日语必须掌握的知识,本册对这些方面都做了扼要的介绍。

本书第一、二册系统地讲解了现代日语的基础语法,就其篇幅及深度说来,语法部分相当于一本基础语法书。读者可利用本册后附的第一、二册语法总索引找到有关的语法题目,系统地学习语法。

5. 句型〔文型〕 课文中出现的句型,在这一部分做较详细的解释,说明该句型的接续法、构成及汉语意思,并举二、三个例句。本书第一、二册共包括句型188个,其中第二册78个。为便于检索,书后附了第一、二册句型总索引。

6. 词汇解释〔ことばの解釈〕 课文中出现的难点,在此进行解释。包括:重点词、惯用词组、惯用句、地名等。

7. 练习〔練習〕 每课均附有大量练习。第二册的练习分两部分,一部分在正文之后,采取问答形式(問題),可做为课堂用。另一部分在每课最后。练习紧密配合课文。通过练习,可以巩固课文中出现的语法、句型及重点词汇。

第二册的最后,附有下列资料:

- ① 第二册课文参考译文
- ② 第二册练习答案
- ③ 第一册、第二册句型总索引
- ④ 第一册、第二册语法总索引

⑤ 第二册总词汇表

这套书可供业余大学作为日语教材,如每周上课六小时,全书四册约可供使用三年。第二册可供有一定日语基础的读者使用。如做为教材,第二册参考学时为200小时。因本书解释详细,又附有课文参考译文及练习答案,对自修日语的读者也颇为适用。

第二册由张生林、秦明吾、杨寿融、潘寿君、吴世平、王迺钢等六人分工编译。全书由张生林校订。由于我们水平有限,加以时间仓促,在编译方面一定会有不少缺点和错误,恳请读者批评指正。

编 者

1984年1月于北京

略 语 表

本书词汇表中的词类,用汉语及假名表示。使用的略语如下:

〔名〕	名词
〔代〕	代名词
〔数〕	数词
〔形〕	形容词
〔形动〕	形容动词
〔タルト〕	タルト型形容动词
〔副〕	副词
〔五〕	五段活用动词
〔上一〕	上一段活用动词
〔下一〕	下一段活用动词
〔カ变〕	カ行变格活用动词
〔サ变〕	サ行变格活用动词
〔自〕	自动词
〔他〕	他动词
〔助〕	助词
〔助动〕	助动词
〔感〕	感叹词
〔接〕	接续词
〔连体〕	连体词
〔组〕	词组
〔接头〕	接头词
〔接尾〕	接尾词
〔构词〕	构词成分

目 录

一、笑い話	1
语法 一、接续助词 けれど	8
二、接续助词 のに	9
三、おいで (表示命令)	10
四、推量助动词 まい	10
五、提示助词 も (小结)	11
六、……ておくれ	12
二、浦島太郎	22
语法 一、动词 いる 和 ある 的区别	27
二、形式体言 もの	28
三、终助词 もの	28
四、终助词 な	28
五、接头词 真(ま)	29
六、日语的拟声词和拟态词	29
三、敬語	38
语法 一、接续词 けれども	42
二、敬语接头词 お 和 ご 的用法	43
三、起接续作用的惯用词组 ……について 和 に対して	45
四、常用敬语动词和一般动词对照表	46
四、訪問	53
语法 一、一般动词变为敬语表现形式的小结	60
二、(体言)でいる(表示性质、状态的持续)	64
三、通してください お通してください 和 お通しなさ い お通しなさい 的比较	64

五、羽衣	—げき—	72
语法	一、感叹词 ああ おや もし いや	77
	二、副助词 やら	78
	三、表示条件的 ば と たら なら 的用法及其异同	79
六、七夕		90
语法	一、敬语助动词 れる られる	93
	二、区别被动助动词、可能助动词和敬语助动词的方法	95
	三、使用敬语的注意事项	98
七、お月見		105
语法	一、形式体言 もの 小结	108
	二、する 用法小结	109
八、象の目方		118
语法	一、なさい 的用法	121
	二、副助词 など	122
	三、形式体言 はず	123
	四、日语的句子、句节和连句节	124
	五、日语的单句和复句	125
九、塩		133
语法	一、接续助词 のに 和形式体言 の + 格助词 に 的鉴别	136
	二、句子的特殊成分 独立语 提示语 同位语 和 对象语	138
	三、日语句子成分的序列	140
十、送金		147
语法	一、接续助词 ながら	150
	二、ことになる 和 ことにする 的用法区别	151
	三、副助词 くらい (くらい) (表示程度)	152
	四、日语书信的写法	153
十一、柿右衛門		161
语法	一、带宾语的被动句	166
	二、接续助词 ては (では)	169

三、感叹词 よし	170
四、起接续作用的惯用词组 において	170
十二、キャンプ生活 一日記一	177
语法 一、格助词 の (表示同格)	185
二、不使用格助词 の 的同格表示法	186
三、接续助词 て + 补助动词 いる 小结	186
四、历史现在时表示法	188
十三、星の世界	197
语法 一、ている 的中顿形 ており	200
二、形式体言 ほう	201
三、助词 と 的词类辨别和各种用法小结	202
十四、辞典の引き方	213
语法 一、形式用言 という (表示数量之多)	221
二、形式体言 まま	221
三、形式体言 こと 做终助词使用 (表示命令)	222
四、比况助动词 ようだ (表示委婉的断定)	222
五、とする (表示单纯假设)	223
六、日语汉字的偏旁部首	223
七、日语汉字常用偏旁部首的读法	224
十五、汽車の旅	230
语法 一、由“的”构成的形容动词	238
二、自动词的被动式	239
三、被动句中动作发动者的助词用法区别	239
十六、旅館に泊まる	252
语法 一、日语的移动动词	256
二、になっている (表示事物的结构或构造)	258
三、格助词 に 〈十四〉 (表示选择)	259
四、接续词小结	259
十七、電報文の書き方	268
语法 一、接续词 それゆえ	271

二、起接续作用的惯用词组 にしたがって	272
三、ないで 和 なくて 的用法区别	273
十八、放送局の見学	282
语法 一、形式体言 ところ	290
二、起接续作用的惯用词组 によって	292
三、起接续作用的惯用词组 にとって	293
四、起接续作用的惯用词组 にとって 和 に対して 的用法区别	294
十九、二十のとびら	302
语法 一、感叹词小结	306
二、……という(体言) 和 ……といった(体言)、 ……とかいう(体言) 和 ……とかいった(体言) 的意义及用法区别	307
三、格助词 に 和 と 的用法区别	308
二十、交通事故	314
语法 一、接续助词 でも(でも) 小结	318
二、副助词 ばかり だけ ほど ぐらい 的意义和用法区别	319
二十一、日本のアルバム	329
语法 一、接尾词 一	336
二、并列连句节表示法	337
三、形式体言 ため 不同用法的辨别	337
四、自发助动词 れる られる	340
二十二、病気の予防	349
语法 形式体言小结	355
1. こと	356
2. もの	356
3. の	357
4. ところ	357
5. ため	357

6. ゆえ (に)	358
7. わけ	358
8. はず	358
9. ほう	358
10. まま	359
11. うえ	359
12. とおり	359
13. つもり	360
14. かぎり	360
二十三、なぜか ー理科ー	367
语法 一、终助词 か 小结	371
二、助词 は 和 が 用法小结	373
二十四、仮名遣い	382
语法 一、历史假名用法	391
二、现代假名用法	392
三、当用汉字	394
四、接续助词 つつ	394
二十五、こうして探検するパタゴニア	400
语法 一、日语的倒装句	409
二、动词连体形+ことになる 的译法	410
三、格助词 と	412
四、终助词小结	412
二十六、クラス会の招待と通知	423
语法 一、提示助词 も	427
二、接尾词 ぶり	428
三、……じゃない 和 ……じゃないか 的区别	428
四、接尾词 げ	429
五、连体词小结	430
二十七、衣食住	437
语法 一、比况助动词 ようだ 用法小结	440

二、比况助动词	みたいだ	442
三、日语构词		443
(1)	合成词	443
(2)	复合词	443
(3)	派生词	445
(4)	词类的转化	447
(5)	简化词	447
二十八、二十四の瞳	一幻灯の台本一	455
语法	一、做定语,表示性质、状态的	た
		469
	二、否定助动词	ぬ
	用法小结	470
	三、改变状态的表达形式小结	472
	四、动词的使役被动式	473
二十九、新聞の役目		482
语法	一、愿望助动词	たい
	用法小结	486
	二、愿望助动词	たい
	和	たがる
	的区别	487
	三、表示性质、状态的	た
	的用法补充	488
	四、から……まで	的另一种用法
		489
	五、动词	とる
	的各种用法	490
	六、动词	のる
	的主要用法	491
	七、并列助词	なり
		492
	八、并列助词	だの
		493
三十、権利と義務		499
语法	一、……ていい	和
	てもいい	的用法区别
		503
	二、提示助词	こそ
		505
	三、起接续作用的惯用词组小结	506
	(1)	について
		506
	(2)	にとって
		507
	(3)	に対して
		507
	(4)	において
		507
	(5)	によって
		507

(6) にしたがって	508
(7) につれて	508
(8) に応じて	508
(9) に関して	508
(10) にかけて	509
(11) にあたって	509
(12) にもとづいて	509
(13) にわたって	509
三十一、ひとふさのぶどう	513
语法 一、接续助词 のに 与 くせに 的用法区别	531
二、提示助词 さえ(でさえ) 和 すら	533
三、提示助词 だって	535
四、音韵的变化——促音便	536
五、文语形容词在口语中的残余 なし	537
六、たまえ(表示命令)	538
七、接续助词 たって(だって)	538
八、タルト型形容动词	539
附录	
一、第二册课文参考译文	546
二、第二册练习答案	610
三、第一册、第二册句型总索引	643
四、第一册、第二册语法总索引	652
五、第二册总词汇表	668

一 笑 い 話

一

貸家の 札を いく度 はっても、子供が いたずらをして すぐ はがして しまう。そこで、大家はいろいろと 考えた 末に、厚い 板に「貸家」と書いて、それを くぎで じょうぶに 打ち付けて 言った。

「これで 二・三年は もつ。」

二

ある 寺の 小僧^{こそう}が 夜ふけに 庭に 出て、長い 竹ざおを 振り回して いる。

坊^{ぼう}さんが それを 見て、

「いったい、何を して いるのか。」

と たずねると、小僧は、

「空の 星が ほしいので、打ち落とそうと していますけれど、なかなか 落とせません。」

と 答えた。すると、坊さんは こう 言った。

「ばかな やつだ。そんな ことが 分からないとは 情けない。そんな 所から 届くものか。屋根へ 上がれ。」

三

ある所に村じゅうでいちばんけちだと言われてゐる陳というおじいさんが住んでいました。そして、自分でもそうだと思っていました。

ところが、隣村に「出すものは舌を出すのもいやだ。」というものすごくけちな宋というおじいさんのゐることを聞いて、ある日むすこに向かつてこう言いました。

「うちでは、こんなに始末して暮してゐるのに、このうえ始末をしたら、何も食べずに暮らさなければならぬ。いったい、隣村の宋さんはどんな暮らしをしてゐるのか、行って教えを受けておいで。」

「はい、はい。『善^{ぜん}は急げ』と言いますから、さっそく行って、教わって来ましょう。」

そう言ってむすこが出掛けようとすると、陳おじいさんが呼び止めて、小銭を一枚渡して言いました。

「大先生のところへ伺うんだから、何かみやげを持って行かなければなるまい。ちょっと市場までひとつ走りして、紙を一枚買って来ておくれ。」

むすこはさすがに村じゅうでいちばんの始